

## つがる市床舞自治会の取組み（西北地域県民局の巻 その 11）

代 表 おべ様、キン堤ため池は、床舞自治会が所有・管理している約 15 町歩の松林を含め、約 35 町歩の里山が隣接している、地域の貴重な農業用水源です。

ため池東側の浅瀬には、芦等が生える湿地帯があり、野鳥や水鳥が飛来し、夏には湖面に蓮華の花が咲く等、やさしい環境と美しい景観に恵まれ、地域住民や、国重要文化財に指定されている石神遺跡を訪れる人達に安らぎを与えています。

しかし、この豊かな自然も、近年、ため池の水質が悪化し、メダカ等の小魚が少なくなっています。

そのため、里山の維持管理を行いながら、ホタルが飛び交い、メダカが棲み、地域住民の憩いの場となるように、キン堤ため池の環境保全に取り組みたいのです。

おべ様 代表、自治会自らが、環境保全に取り組みたいということですね。それでは、少しでもお手伝いできればと思います。後日、現地踏査に伺います。勉強会も行いましょう。



○平成 23 年 8 月 5 日 現地踏査と勉強会を実施

当日は、天気が良く、大変暑い日でした。

キン堤ため池の蓮華の花です。最近では、花の数が少ないそうですが、昔は、ため池一面が花で覆われたそうです。また、ため池周辺の排水路には、貝類が生息しています。



勉強会には、自治会のみなさんが集まりました。

環境公共プロフェッショナルを務める、青森県総合学校教育センターの奈良岡さんを講師に招き、生態系の保全に関して教えていただきました。きん堤ため池の近くにある狄ヶ館ため池周辺には、色々な生物が生息しており、その写真がスクリーンに映し出されました。参加者は、ため池の豊かな自然に驚いていた様子でした。



おべ様 代表、今後どのような取組みを行うか、自治会のみなさんの意見等も聞いてみましょう。ワークショップというものを開きましょう。

代 表 ワークショップ？ 私たちでも、できるのかな？

おべ様 大丈夫、できます。先ずはやってみましょう。

○平成23年9月17日 ワークショップ開催

おべ様の使者 自治会参加者の皆さんへ、これからワークショップを始めます。ワークショップは、簡単に言うと勉強会のようなものです。地域にかかわる様々な立場の人が参加して、何かの目標を達成するために意見を出し合い意思決定する集まりで、誰でも自由に意見を言えるように工夫されていて形式ばっていません。



おべ様の使者 自治会参加者の皆さん、大変おつかれさまでした。本日の意見等を踏まえ、きん堤ため池の環境保全活動に取り組んでいきましょう。

○平成23年11月4日、17日 ため池の維持管理作業（草刈、雑木伐採等）



○平成23年12月20日 活動報告会

○平成24年3月16日 看板設置

○平成24年8月25日 体験学習会



代 表 きん堤ため池が、ホテルが飛び交いメダカが棲み、地域住民の憩いの場となるような活動に取り組み2年目になります。今後も地域の皆さんと活動していきます。

おべ様 今後の活動が楽しみです。